

平成 30 年度 研究計画書

Research Plan FY2018

講座名・職名 Course Title・Job Title	アジア II 講座・准教授
氏名 Name	井上さゆり
専門分野 Academic Field	ビルマ音楽・文学

平成 30 年度 研究計画 (ホームページで公開) Research Plan FY2018 (Post on Website)

主たる研究テーマ Principal Research Subject	ビルマ古典歌謡における口頭伝承システムと口唱歌の記述研究				
<p>研究計画 (400 字～500 字で記入すること。) Research Plan (Approximately 100 Words)</p> <p>本研究の目的は、ビルマ古典歌謡の伝承手段である口唱歌を記述・分析し、口唱歌の体系を明らかにすることである。口唱歌とは楽器音を声で伝えるもので、世界各地の音楽伝承で見られる伝承手段である。作業内容として、各音および和音、装飾音、演奏パターン、特定の旋律それぞれを口唱歌でどのように表現しているかを記述する。今年度は以下の作業を実施する。(1) 堅琴教師のドー・キンメイのもとで口唱歌を聞き取り記述する (8-9月4週間)。(2) 申請者が平成16-18年度科研費にて撮影した貝葉文書「モンユエー僧正の古い歌謡集」(National Library 所蔵番号3149) 中の口唱歌55曲のテキストの分析を進め、演奏の再現を試みる。(3) 研究成果を5th Symposium of the International Council for Traditional Music Study Group on Performing Arts of Southeast Asia (2018年7月16-22日、マレーシア) 及び13th International Burma Studies Conference (2018年8月3-5日、タイ) にて口頭発表を行う。</p>					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research *1	地域研究 (東南アジア)	芸術一般 (東南アジア)	アジア史 (18-19世紀東南アジア)	文学一般 (東南アジア)	文化人類学・民俗学 (東南アジア)
キーワード Keywords*2	ビルマ歌謡	ビルマ音楽	口頭伝承	口唱歌	写本